

いあん若葉通信



AUGUST



No. 089



発行日：2026年08月14日
編集&発行：ゆめの園若葉広報
電話：03-3935-5780
FAX：03-3935-5790

3階三、四丁目

ご入居者様と七夕ゼリー作りを行い「フルーツの型抜き班」と「ブルーハワイゼリーの盛り付け班」に分かれ、型抜き班は星・ハート形の型を使い「ハートがいい」「滑って難しいね」等会話をしながら型抜きをされました。盛り付け班は、カルピスゼリーの上にブルーハワイゼリーを重ね、型抜きたフルーツを飾り付け、色鮮やかな七夕ゼリーを完成させました。配る際には「綺麗!」「美味しそう!」と笑顔で喜ばれ美味しそうに召し上がっておいしかったです。



2階三、四丁目



残夏の候

暑さの厳しい日が続いておりますが、皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。いあん若葉では、ご入居者の皆さまが安心して健やかに夏を過ごせるよう、体調管理や水分補給に十分配慮しながら日々の支援に努めております。暑い季節ではありますが、夏ならではの行事や日々のふれあいを通じて、皆さまの笑顔が少しでも多く見られるよう、職員一同心を込めて取り組んでまいります。今後とも、いあん若葉を温かく見守っていただけますよう、よろしくお願いいたします。



4階三、四丁目

七夕という事で皆様に短冊を書いていただきました。1人1人それぞれ思い思いにご自身で願い事書かれ、中には「願い事ない」とおっしゃっていた方もいらっしゃいましたが職員質問するとあれがしたい、これがしたい等出て来た為そのやりたい事を願い事として書かれました。



3階一、二丁目

七夕の7月7日に1、2丁目合同で七夕短冊作り・飾り付けを行いました。「えー何を書こうかしら」と皆様楽しそうに悩まれ「家族が健康に過ごせますように」「美味しいものをたくさん食べたい」「亡くなったお父さんに会いたい」等、それぞれ素敵な願い事を記入して頂きました。作成した短冊は利用者様とご一緒にフロアに飾ってある笹の葉に飾り付けています。レクの最中は笑顔多く見られ、季節を感じて頂けるイベントが出来ました。



2階一、二丁目

今年はご入居者様に七夕の短冊に願い事を書いて頂きました。記入が難しいご入居者様には職員が代筆し、七夕飾りを完成させました。



7月駅弁とご当地の料理

- ①岐阜県の「けいちゃん」は、鶏肉を味噌や醤油ベースのタレに漬け込み、キャベツやもやしと炒める郷土料理です。
- ②1964年に誕生したロングセラー東京駅チキン弁当。「赤いケチャップライス」と「黄金色の唐揚げ」素朴で温かく、思わず笑顔になる昭和の王道です。
- ③夏野菜トマトカレー夏の元気を詰め込んださわやかカレー



4階一、二丁目

ご入居者様一人一人と願い事を一緒に考え、書ける方には実際に短冊に願い事と名前を書いていただきました。上手く言葉が話せない方も、質問などを行って表情をくみ取り、短冊に願いをこめさせていただきました。自分の短冊を見て笑顔になられたり、他の方の短冊を見て笑いがあつたり皆様楽しんでいただきました。短冊は、壁画にしてそれぞれのユニットに展示しました。完成品を見て「あらー、素敵ね」や「この願い事いいね」等と、前を通る度に楽しんでいただいています。

